



6月19-21日に静岡県浜松市で開催された
ACAR2015に参加しました。

会場までは

出雲縁結び空港⇒名古屋(小牧)空港(連絡バス)

⇒JR名古屋駅(新幹線)⇒JR浜松駅

というルートで会場へ向かいました。

出雲-名古屋便はフジドリームエアラインズの機体で、オレンジ色の機体が印象的でした。

小型ジェット機で、座席の間隔も広く、快適な空の旅でした。

出雲-浜松までは2時間半程度で到着しました。

初の国際学会での英語口頭発表でしたが、練習通り発表ができました。

その他のACAR演題や合同開催されたJSAR演題、教育講演も聴講し、ポスター発表も見学しました。

JSARでもinternational sessionがあり、今後は日本の学会でも英語発表をする機会がますます増えていくだろうなと思いました。

昼食にはうなぎ、夕食には浜松餃子、遠州焼き等のご当地料理を食べました。

うなぎは蒸してから焼き上げるタイプで、中はふっくらして表面は香ばしく、とてもおいしかったです。

遠州焼きはたくあん入りのお好み焼きで、意外な組み合わせでしたが、こちらもおいしかったです。



セッションの合間には、会場から徒歩数分の浜松市楽器博物館に行きました。

世界各国の様々な楽器が展示してあり、実際に演奏できるものもありました。

初の国際学会発表、初の静岡県滞在でしたが、とても
有意義なものとなりました。